

議案第 1 4 号

平成 2 8 年度八街市下水道事業特別会計補正予算 (第 3 号)



## 議案第14号

### 平成28年度八街市下水道事業特別会計補正予算（第3号）

平成28年度八街市の下水道事業特別会計補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ27,029千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ787,833千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（債務負担行為の補正）

第2条 債務負担行為の変更は、「第2表 債務負担行為補正」による。

（地方債の補正）

第3条 地方債の変更は、「第3表 地方債補正」による。

平成29年2月17日提出

八街市長 北村 新司

第1表 歳入歳出予算補正  
歳入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
3 国庫支出金		60,000	△6,600	53,400
	1 国庫補助金	60,000	△6,600	53,400
4 繰入金		250,847	△229	250,618
	1 一般会計繰入金	250,847	△229	250,618
7 市債		238,900	△20,200	218,700
	1 市債	238,900	△20,200	218,700
歳入	合計	814,862	△27,029	787,833

歳 出

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1 下水道事業費		413,468	△27,029	386,439
	1 総務管理費	180,661	△18,529	162,132
	2 下水道建設費	232,807	△8,500	224,307
2 公債費		400,394	0	400,394
	1 公債費	400,394	0	400,394
歳 出	合 計	814,862	△27,029	787,833

第2表 債務負担行為補正

1 変更

事 項	補 正 前		補 正 後	
	期 間	限 度 額	期 間	限 度 額
公共下水道事業地方公営企業法適用支援業務	平成29年度から 平成30年度まで	千円 22,418	補正前に同じ	千円 26,676

### 第3表 地方債補正

#### 1 変更

起債の目的	補 正 前				補 正 後			
	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法
公共下水道事業	千円 93,000	普通貸借又は証券発行	5.0%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。	千円 94,300	補正前に同じ	補正前に同じ	補正前に同じ
流域下水道事業	千円 3,100				千円 700			
下水道事業資本費平準化債	千円 106,100				千円 91,700			
下水道事業公営企業会計適用債	千円 9,800				千円 5,100			





平成 2 8 年 度

八街市下水道事業特別会計補正予算(第3号)に関する説明書

## 歳入歳出補正予算事項別明細書

1 総括  
歳入

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計
3 国庫支出金	60,000	△6,600	53,400
4 繰入金	250,847	△229	250,618
7 市債	238,900	△20,200	218,700
歳入合計	814,862	△27,029	787,833

# 歳出

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計	補正額の財源			内訳 一般財源
				特定財源			
				国県支出金	地方債	その他	
1 下水道事業費	413,468	△27,029	386,439	△6,600	△5,800	△13,829	△800
2 公債費	400,394	0	400,394	0	△14,400	13,829	571
歳出合計	814,862	△27,029	787,833	△6,600	△20,200	0	△229

## 2 歳 入

(款) 3 国庫支出金

(項) 1 国庫補助金

(単位：千円)

目	補正前の額	補 正 額	計	節		説 明
				区 分	金 額	
1下水道事業費国庫補助金	60,000	△6,600	53,400	1公共下水道事業費国庫補助金	△6,600	・ 社会資本整備総合交付金 △6,600
計	60,000	△6,600	53,400			

(款) 4 繰 入 金

(項) 1 一般会計繰入金

1一般会計繰入金	250,847	△229	250,618	1一般会計繰入金	△229	・ 一般会計繰入金 △229
計	250,847	△229	250,618			

(款) 7 市 債

(項) 1 市 債

1下水道事業債	238,900	△20,200	218,700	1下水道事業債	△20,200	・ 公共下水道事業債補助事業 △7,400 ・ 公共下水道事業債単独事業 8,700 ・ 流域下水道事業債補助事業 △1,600 ・ 流域下水道事業債単独事業 △800 ・ 下水道事業資本費平準化債 △14,400 ・ 下水道事業公営企業会計適用債 △4,700
計	238,900	△20,200	218,700			

### 3 歳 出

(款) 1 下水道事業費

(項) 1 総務管理費

(単位：千円)

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				節		説明	
				特定財源			一般財源	区 分	金 額		
				国 支 出	県 金	地方債					その他
1 一般管理費	40,842	△4,709	36,133			△4,700	△9		13 委託料	△4,709	◎ 下水道事業法適化移行事業費 △4,709 13 委託料 △4,709 ・ 地方公営企業法適用支援 業務 △4,709
2 下水道汚水 管理費	134,164	△13,820	120,344				△13,820		19 負担金補助 及び交付金	△13,820	◎ 流域下水道維持管理費 △13,820 19 負担金補助及び交付金 △13,820 ・ 印旛沼流域下水道維持 管理負担金 △13,820
計	180,661	△18,529	162,132			△4,700	△13,829				

(款) 1 下水道事業費

(項) 2 下水道建設費

1 建設総務費	54,646	0	54,646			△100		100			
2 下水道汚水 建設費	133,960	0	133,960	△6,100	6,100						
3 下水道雨水 建設費	37,828	△5,200	32,628	△500	△4,700				15 工事請負費	△5,200	◎ 公共下水道雨水整備事業費 △5,200 15 工事請負費 △5,200 ・ 大池排水区枝線整備工事 △5,200
4 流域下水道 建設費	6,373	△3,300	3,073		△2,400		△900		19 負担金補助 及び交付金	△3,300	◎ 流域下水道建設費 △3,300 19 負担金補助及び交付金

(款) 1 下水道事業費

(項) 2 下水道建設費

(単位：千円)

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				節		説明	
				特定財源				一般財源	区分		金額
				国 支 出	県 金	地方債	その他				
										△3,300 ・ 印旛沼流域下水道事業 建設費負担金 △3,300	
計	232,807	△8,500	224,307	△6,600	△1,100		△800				

(款) 2 公債費

(項) 1 公債費

1元 金	320,693	0	320,693		△14,400	13,829	571			
計	400,394	0	400,394		△14,400	13,829	571			

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額  
又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

(単位：千円)

事 項	限 度 額	前年度末までの支出（見込）額		当該年度以降の支出予定額		左 の 財 源 内 訳			
		期 間	金 額	期 間	金 額	特 定 財 源			一 般 財 源
						国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
公共下水道事業地方公営企業法 適用支援業務	26,676			平成29年度から 平成30年度まで	26,676		26,500	176	

地方債の前々年度末及び前年度末における現在高並びに当該年度末における現在高の見込みに関する調書

(単位：千円)

区 分	前々年度末現在高	前年度末現在高	当該年度中増減見込額		当該年度末現在高見込額
			当該年度中起債見込額	当該年度中元金償還見込額	
1 普通債	4,054,957	4,327,157	240,700	254,588	4,313,269
(1) 公共下水道事業	2,730,403	2,929,583	116,300	167,047	2,878,836
(2) 流域下水道事業	393,450	367,813	700	26,177	342,337
(4) 下水道事業 資本費平準化債	711,914	794,805	91,700	46,574	839,931
(5) 下水道事業公営企業会計適用債			5,100		5,100
2 その他	341,539	264,956		66,105	198,851
合 計	4,396,496	4,592,112	240,700	320,693	4,512,120

注 (1) 「1 普通債」の当該年度中起債見込額は、前年度繰越事業費繰越財源22,000千円を含む。

(2) 表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない箇所がある。